

一般財団法人
セブン-イレブン記念財団

2018~2019

活動報告とご案内

~ Annual Report ~



ごあいさつ

セブン-イレブン記念財団は、1993年11月、(株)セブン-イレブン・ジャパンの創立20周年記念事業として、セブン-イレブン加盟店と本部が一体となって“環境”をテーマに社会貢献活動に取り組むことを目的に設立されました。セブン-イレブン店頭でお客様からお預かりした募金と、(株)セブン-イレブン・ジャパンなどからの寄付金をもとに、「環境市民活動支援」「自然環境保護・保全」「災害復興支援」「広報」の事業領域を設け活動しています。

環境市民活動支援事業では、地域に根ざした環境市民団体の活動に対し、「環境市民活動助成」を通じて積極的な支援を行っています。東京都と協定を締結して東京都内に残る緑を保全する「東京の緑を守ろうプロジェクト」への支援、地域の環境NPO団体を活性化するための中間支援組織への支援、日本各地でリーダーとなって活躍する人材を育成する「環境NPOリーダー海外研修」を行っています。

自然環境保護・保全事業では、日本の美しく、貴重な自然を次世代に残すために、霧多布湿原ナショナルトラストの活動をはじめ、様々な団体と協力して取り組んでいます。

自主活動として、「東京湾UMIプロジェクト」や「セブンの森」づくりで自然再生に取り組んでいます。自然の大切さやすばらしさを学べる生涯学習の場を提供するために、大分県玖珠郡ここのえまち九重町くじゅうで「九重ふるさと自然学校」を、東京都八王子市川町の所有地で東京都と協働して「高尾の森自然学校」を運営しています。

災害復興支援事業では、甚大な被害をもたらした自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。2006年から「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」、2011年から「東日本大震災復興プロジェクト」と、岩手県・宮城県・福島県沿岸の津波で被災した小学校に苗木や花苗をお届けする「東北に緑を！セブン-イレブンプロジェクト」を実施してきました。

セブン-イレブン記念財団は、これからも環境市民団体、セブン-イレブン加盟店およびセブン-イレブン本部と力を合わせて、活動内容の充実を図り、地域に根ざした社会貢献活動を展開してまいります。皆様のさらなるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

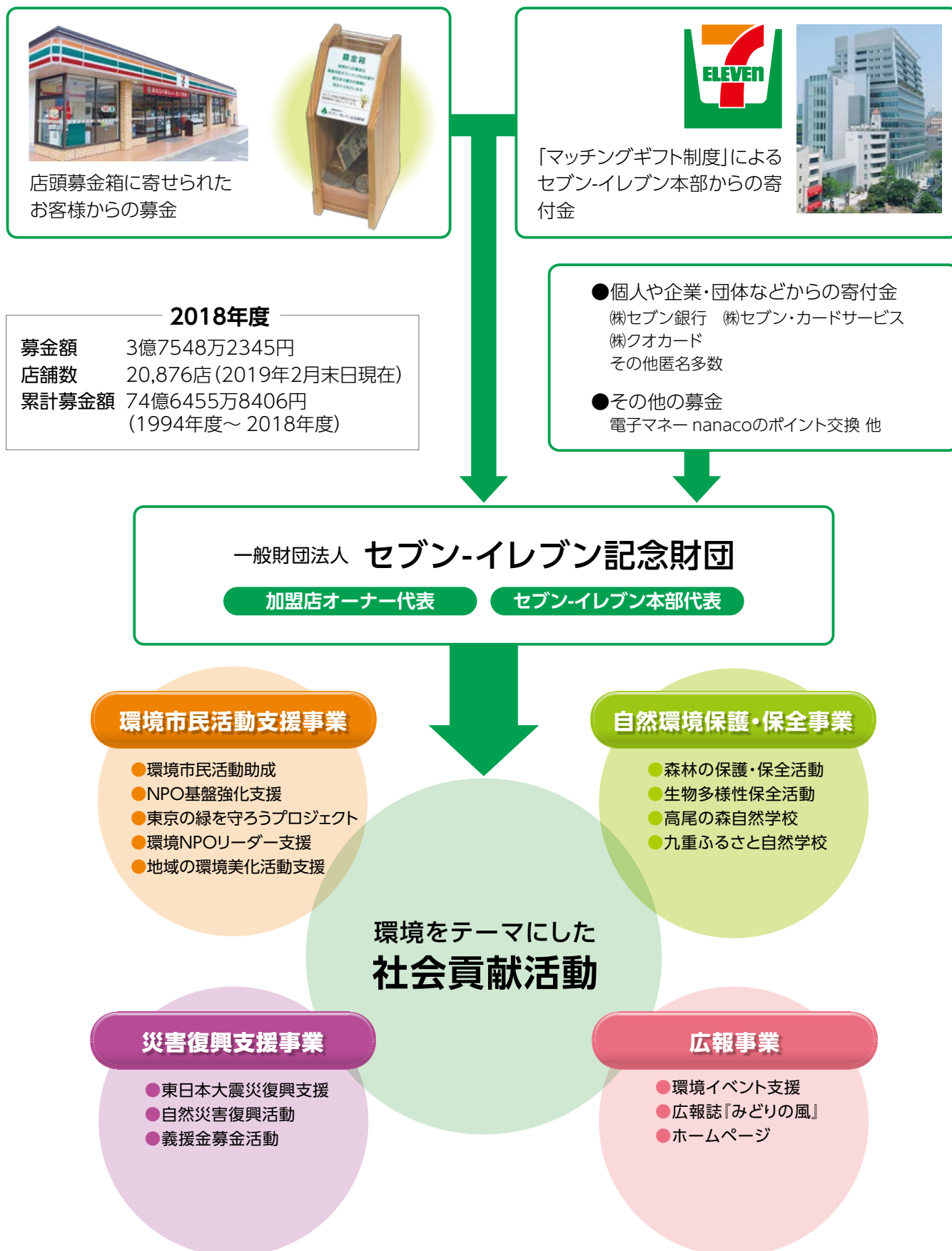
理事長 山本 憲司
(セブン-イレブン豊洲店オーナー)



一般財団法人
セブン-イレブン記念財団

お客様の募金は、環境をテーマにした 社会貢献活動に活かされています。

募金の流れと事業図



おかげさまでセブン-イレブン記念財団は「25年のあゆみ」 25周年を迎えました

※団体名は現在の名称です。 ※セブンの森の一覧は、11ページをご覧ください。

1993年(平成5年)

11月 ▶ セブン-イレブンみどりの基金設立

1994年(平成6年)

- 2月 ▶ 全国5,300店のセブン-イレブンに各店1個の募金箱を設置
- 3月 ▶ (財)国立公園協会「自然公園快適環境づくり助成事業」開始
 - ▶ 富士山地域美化推進事業・尾瀬地区への特別助成開始
 - ▶ (財)都市緑化基金「緑と花のスポットガーデン助成事業」開始
 - ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟「スカウトの日・カントリー大作戦」に助成開始

1995年(平成7年)

- 1月 ▶ (財)日本グラウンドワーク協会を通じた一般公募助成制度開始
- 3月 ▶ 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛開始

1996年(平成8年)

- 8月 ▶ 「活動報告書」「活動報告ビデオ」制作開始
 - ▶ 神奈川県鎌倉市「若宮大路グリーン・クリーン運動」へ活動助成開始
 - ▶ 九州地区「ラブアース・クリーンアップ」へ活動助成開始

1997年(平成9年)

- 5月 ▶ 「札幌大通公園花壇」出展

1998年(平成10年)

- 8月 ▶ 「富士山地域の清掃活動」に(株)セブン-イレブン・ジャパン社員参加、以降毎年継続

1999年(平成11年)

- 7月 ▶ 「北海道森林マラソン(現:北海道スポーツフェスタ)」への特別協賛開始(第2回)

2000年(平成12年)

- 4月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブを通じ、「富士山環境保全支援プラン」助成開始
- 7月 ▶ ホームページ開設
 - ▶ 「セブン-イレブンデー全国一斉清掃活動」に軍手提供
 - ▶ 「びわ湖滋賀県下一斉清掃活動」に軍手提供
- 10月 ▶ 「日光杉並木オーナー制度」に加入し杉並木保護・保全活動開始
 - ▶ 林野庁と「巨樹・巨木保護活動」を推進



2002年2月
第1回海外研修オーストラリア



美しい霧多布湿原



トキこども大使

2001年(平成13年)

- 4月 ▶ 「環境市民ボランティア活動助成制度(現:環境市民活動助成制度)」開始
- 8月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブの富士山山頂バイオトイレ設置事業を支援
 - ▶ 「環境ボランティアリーダー海外研修制度(現:環境NPOリーダー海外研修制度)」開始

2002年(平成14年)

- 8月 ▶ 「ボランティアスタッフ制度」運用開始
- 10月 ▶ 広島市内4カ所に「パートナー花壇」出展
 - ▶ (財)都市緑化基金より都市緑化功労者として感謝状を授与される
- 11月 ▶ 「九州森林マラソン(現:九州森林スポーツフェスタ)」特別協賛開始(第1回)
- 12月 ▶ 「霧多布湿原保全活動」として北海道の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、湿原150haの保護・保全活動開始

2003年(平成15年)

- 4月 ▶ BSハイビジョン放送で環境市民ボランティア団体紹介番組を提供
 - ▶ (株)セブン-イレブン・ジャパンビル内にみどりの基金事務局開設
- 7月 ▶ 環境市民ボランティア団体7団体とパートナーシップ協定締結
- 12月 ▶ 「北海道学生環境ボランティア支援制度」開始

2004年(平成16年)

- 5月 ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟より特別感謝章を授与される
 - ▶ 「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への支援開始

2005年(平成17年)

- 3月 ▶ 広報誌「みどりの風」創刊
- 4月 ▶ 会報「みどりの基金だより」創刊
- 5月 ▶ 「自然環境保護・保全活動にかかる調査研究助成」開始
- 6月 ▶ 「日独ファンドレイジング(資金調達)・シンポジウム」を名古屋市で開催
- 8月 ▶ 「トキこども大使」を新潟県佐渡島に派遣開始



1996年度活動報告書



富士山山頂バイオトイレ
杉チップ投入



広報誌「みどりの風」創刊号

2006年(平成18年)

- 5月 ▶(株)アイワイ・カード・サービス(現:(株)セブン・カードサービス)のポイントチャリティ開始
- 9月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」開始

2007年(平成19年)

- 4月 ▶「九重ふるさと自然学校」開校
- 8月 ▶(公財)日光杉並木保護財団より感謝状を授与される
- 12月 ▶「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞

2008年(平成20年)

- 11月 ▶「三宅島緑化プロジェクト」開始

2009年(平成21年)

- 5月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動に対し、「国民の森林づくり推進功労者」として林野庁長官より感謝状を授与される
- 8月 ▶「学校の森・子どもサミット」に協賛開始(第3回四国)

2010年(平成22年)

- 2月 ▶東京都と「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定を締結
- 3月 ▶一般財団法人セブン-イレブン記念財団設立
- 5月 ▶国連の生物多様性条約事務局の「グリーンウェイブ」に苗木提供開始

2011年(平成23年)

- 6月 ▶「東京湾再生アマモプロジェクト」開始
- ▶「東日本大震災復興プロジェクト」開始
- 10月 ▶「低炭素杯」協賛開始(第2回低炭素杯2012)
- 11月 ▶「里地里山プロジェクト」開始
- ▶(株)セブン・カードサービスの電子マネーnanacoの「nanacoポイント募金」開始



2011年6月11日
第1回「東日本大震災復興プロジェクト」

2012年(平成24年)

- 3月 ▶「東北に緑を！セブン-イレブンプロジェクト」開始
- ▶「森林保全プロジェクト」開始
- ▶森林の再生「千葉セブンの森」づくり開始

2013年(平成25年)

- 3月 ▶九重ふるさと自然学校と学校法人文理学園日本文理大学が「学生のボランティア活動およびインターンシップ推進に関する協定締結」
- 5月 ▶東京都立日比谷公園で開催する「森と花の祭典ーみどりの感謝祭」に出展開始(第13回)
- ▶「生物多様性アクション大賞」共催開始(第1回)
- 11月 ▶「東京湾再生官民連携フォーラム」に協力
- ▶20周年記念誌「わたしの里山物語」発行



20周年記念誌
「わたしの里山物語」発行

2014年(平成26年)

- 3月 ▶九重ふるさと自然学校の「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」が、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定
- 6月 ▶東京都と「民間主体との協働による緑地保全モデル事業に関する協定」を締結
- 7月 ▶「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を設置開始

2015年(平成27年)

- 4月 ▶高尾の森自然学校開校
- ▶「森のようちえん全国交流フォーラム」特別協賛開始(第11回)
- 11月 ▶国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)より感謝状を授与される

2016年(平成28年)

- 4月 ▶東日本大震災復興プロジェクトとして、「宮城セブンの森」づくり開始

2017年(平成29年)

- 5月 ▶ホームページのスマートフォン対応開始
- 7月 ▶海事関係功労者表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰
- 10月 ▶(一財)みなと総合研究財団主催「東京湾海の環境再生賞」の「国土交通大臣賞」を授与される

2018年(平成30年)

- 5月 ▶(株)セブン銀行、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)セブン・ペイメントサービスのセブン銀行ATM「現金受取サービス」を開始。硬貨受取分をセブン-イレブン記念財団に募金可能となる。
- 6月 ▶海の再生「阪南セブンの海の森」づくり開始
- ▶河畔林の再生「茨城セブンの森」づくり開始
- 12月 ▶25周年記念誌「江戸しぐさ」に学ぶ おもてなしのこころ」発行

2019年(平成31年)

- 4月 ▶狭小店舗用の募金箱設置



2006年9月17日第1回のメインデーには
1,225名の市民が参加



2007年4月21日
九重ふるさと自然学校開校



2008年11月1日
第1回「三宅島緑化プロジェクト」



2010年2月17日「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定締結式



2015年4月10日
高尾の森自然学校開校



2017年7月21日 海事関係功労者
表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰

地域に根ざした 環境市民活動を 支援



かさま環境を考える会(茨城県)

セブン-イレブン記念財団は、地域の環境市民団体が新しい社会の担い手として活躍できるよう、市民が主体的に行っている地域の環境活動を様々な角度から支援しています。

環境市民活動助成

お客様が募金を通して地域の環境活動を支援する、市民参加型の社会貢献活動です。

環境市民活動支援事業の大きな柱は、公募制の「環境市民活動助成」です。日本全国のセブン-イレブンの店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金という形でお届けし、地域の環境活動を直接支援しています。

「環境市民活動助成」は、2001年に日本国内の団体および活動を助成対象として開始しました。助成先を全国から公募し、助成先団体選定の透明性と公正性を高めるために、それぞれの活動分野を審査す

る専門審査会と、その結果をもって広い視点から審査を行う最終審査会の2度の審査会を設け、厳正な審査を経て助成先団体を決定しています。助成先には、安心して活動できるように年度初めに助成金をお振り込みし、活動終了後に活動報告書と会計報告書を提出いただいています。



地域社会



NPO基盤強化支援

地域の環境市民団体のネットワーク活動を支援しています。

全国各地でたくさんのボランティア団体や個人が環境保護・保全活動をしています。そうした小さな活動を個々の活動にとどめずに、ネットワークの中で「人・もの・資金・情報・ノウハウ・マネジメント・専門性」を相互に交流させれば、それぞれの活動基盤を強化することができます。

セブン-イレブン記念財団は、北海道、東海、近畿で地域のネットワーク活動をしている中間支援組織の事務局運営を設

立準備から継続して支援しています。また、助成金セミナーや情報交流会を中間支援組織と共催しています。



情報交流会



助成金セミナー

東京の緑を守ろうプロジェクト

東京都内に残る緑を保全する市民活動を支援しています。

「東京の緑を守ろうプロジェクト」は、2010年～2020年の協定を東京都と結び、東京都内に残る緑を保全する市民活動の支援を連携・協力して行っています。

セブン-イレブン記念財団は、プロジェクトの運営を支援するとともに、2011年～2018年の間、「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」を設け、東京の緑の保全活動を行う市民団体への助成を行いました。

これまで、緑の保全に関する普及啓発活動などを行ってきた「東京の緑を守る将来会議」は、2018年11月に法人化し、「NPO法人 Green Connection TOKYO」として、緑の中間支援組織として広く活動していくことになりました。



シンポジウム



交流会

環境NPOリーダー支援

環境市民活動を実践するリーダーを支援しています。

2002年から環境NPOで活動するリーダーの個人支援として、公募制の「環境NPOリーダー海外研修」を実施しています。この研修制度は、海外の環境NPOで学んだ組織運営や活動技術、情報や経験、ノウハウを、帰国後に日本各地の活動現場で活かすことを目的としています。研修生は書類審査・面接審査を経て決定しています。

また、研修生の有志が結成した一般社団

法人日本環境NPOネットワークの運営を支援すると共に、同団体と「日本環境NPOネットワーク会議」を毎年共催し、情報の交換や共有を図り、環境NPOリーダー間のネットワークを広げています。



活動現場を視察

地域の環境美化活動支援

全国各地の美化活動・植花活動を支援しています。
ごみを落とさない日本人の心を育み、
花あふれる美しい街並みを目指し活動しています。

「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」を支援

「私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする、
ごみ拾いのムーブメント」が「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」です。
市民団体、企業、行政が協働し、北海道全域で毎年行われる海・山・川の清掃
活動を、2004年から継続して支援しています。

2004年～2018年までの参加は、22,128団体、535,024名にのぼります。



ラブアース・クリーンアップ in 北海道



2018年7月6日セブン-イレブン加盟店と
本部社員1,321名も参加しました

「スカウトの日」の活動を支援

次の世代を担う子どもたちが、さまざまな体験を通して環境問題に
気づき自らが考えて行動できるよう、環境意識を育てる青少年の環境教育活動
を支援しています。

(公財) ボーイスカウト日本連盟が毎年9月の敬老の日(第三月曜日)に実施している
全国で一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を1994年より継続して全面的に
支援しています。

「スカウトの日」の累計結果(1994年～2018年)

参加団数	31,028団
参加人数	1,287,797名
回収した空き缶	7,411,744本
回収したペットボトル	622,846本



「スカウトの日」の活動



花壇の展覧

多くの市民が憩う北海道の「札幌大通公園花壇」
や広島市内の「グリーン・パートナー花壇」に展覧
しています。



札幌大通公園花壇



広島市内の
「グリーン・パートナー花壇」



富士山保全活動

1998年より、セブン-イレブン加盟店と(株)セブン-イレブン・
ジャパン社員などを対象に、「セブン-イレブン記念財団 富士山
保全活動」を主催し、山梨県側と静岡県側を毎年交互に清掃や
外来種駆除を行っています。

日本の美しい 自然を次世代に 引き継ぐために

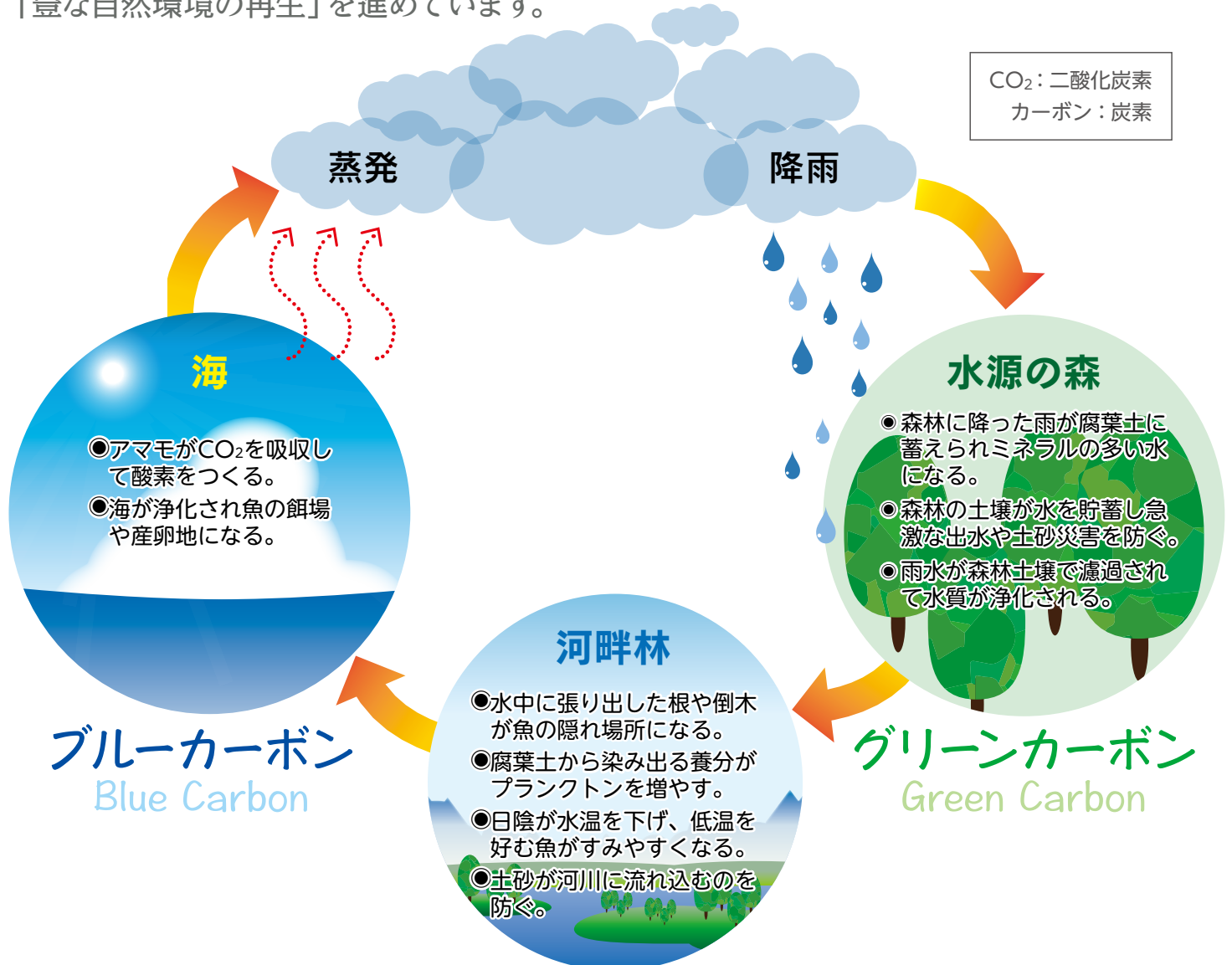


九重ふるさと自然学校

日本の四季折々の美しい自然や貴重な生態系を次世代に受け継いでいくために、様々な団体と協力して保護・保全活動を推進するとともに、自然学校を運営しています。

森林の保護・保全活動「山の森づくり。海の森づくり。」

「山の森」と「海の森」の二つの視点から「CO₂削減」と「豊かな自然環境の再生」を進めています。



森の保育活動で健全な森づくり

日本は木を植えて木を育て、木を切って使い、また植えるという木を循環させる文化を持っています。木が育つには何十年もかかり、その間の植樹や下刈り、間伐などの保育を人が計画的に行って森を守ってきました。

セブン-イレブン記念財団の「森づくり」の基本的な考え方は、植樹から下刈り・間伐までの森の保育活動を行い、健全な森をつくることです。

2006年に「支笏湖セブンの森」をスタートさせて以来、全国で「セブンの森」づくりに取り組んでいます。2014年からは、「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を店頭で設置し、木材を循環させていくことで森林保全と地球温暖化防止につながっています。



「高尾セブンの森」森林整備



募金箱は宮城県大崎市の障害者就労支援事業所で組み立てています



アマモを増やして海を再生

「海の森づくり」として、水質浄化やCO₂を減らすアマモを増やして豊かな海に再生する活動に取り組んでいます。「ブルーカーボン」は、地球上の生物が固定化する全炭素量の55%を占めており、温室効果ガス削減の切り札とも言われています。

アマモを増やして豊かな海に再生する活動は、セブン-イレブン加盟店や本部社員のボランティアを募り年2回実施しています。東京湾では2011年から横浜で「東京湾再生UMIプロジェクト(東京湾・海をみんなで愛するプロジェクト)」に取り組んでいます。大阪湾では、大阪府阪南市で2018年から「阪南セブンの海の森」を開始しました。

また、21世紀に向け東京湾を「江戸前」という言葉に象徴される豊かな海を次世代に引き継いでいくために、官民が一体となって東京湾の再生に取り組む初めての活動「東京湾再生官民連携フォーラム」を、2013年から支援しています。



アマモの花枝の採集

新たな「セブンの森」の展開へ

「セブンの森」は、地域の自然環境やニーズに合わせた植樹を行い、10年後、20年後に桜や紅葉の森にする、というようなランドデザインを作り、長期的な計画を立てて、地域に親しまれ、愛され、次世代に繋げる地域一体型の森づくりを目指しています。

2018年度からは、国有林・公有林に私有林も加え、地域の住民やNPO、行政と連携し、気軽に参加して自然体験や地域交流ができる森づくりを行っています。

「セブンの森」づくりの一覧（全22カ所、うち終了3カ所） 2019年3月末日現在

名称	場所	開始年	面積
支笏湖セブンの森	北海道千歳市	2006年	16.26ha
千歳セブンの森	北海道千歳市幌加	2009年～ 2014年終了	1.2ha
えりも岬セブンの森	北海道幌泉郡えりも町	2013年	0.9ha
霧多布セブンの森	北海道厚岸郡浜中町	2018年	478.8ha
宮城セブンの森	宮城県大崎市鳴子温泉玉ノ木	2013年	300.0ha
仙台湾セブンの森	宮城県名取市下増田台	2014年	1.0ha
東松島セブンの森	宮城県東松島市	2016年	1.0ha
相馬セブンの森	福島県相馬市磯部大洲	2016年	0.3ha
茨城セブンの森	茨城県水戸市見川町桜川緑地	2018年	6.0ha
栃木セブンの森	栃木県矢板市長井	2013年	2.0ha
千葉セブンの森	千葉県富津市	2012年～ 2016年終了	2.5ha
高尾セブンの森	東京都八王子市市川町	2014年	26.5ha
福井セブンの森	福井県福井市小羽町「清水きららの森 ～おばやま自然公園～」	2017年	2.6ha
長野セブンの森Ⅰ	長野県埴科郡坂城町	2012年～ 2016年終了	250.0ha
長野セブンの森Ⅱ	長野県上水内郡信濃町 「やすらぎの森」	2017年	15.9ha
三重セブンの森	三重県津市美里町	2014年	2.0ha
大阪セブンの森	大阪府能勢郡能勢町「歌垣山」	2013年	3.7ha
阪南セブンの海の森	大阪府阪南市西鳥取漁港西海岸	2018年	—
広島セブンの森	広島県東広島市八本松町	2013年	3.6ha
福岡セブンの森	福岡県福岡市早良区曲洲	2015年	1.8ha
佐賀セブンの森	佐賀県三養基郡基山町	2014年	3.6ha
宮崎セブンの森	宮崎県日南市北郷町	2013年	3.0ha
合計			1,122.66ha



森林の再生「佐賀セブンの森」



ホタル再生を目指す河畔林の保全
「茨城セブンの森」



海の再生活動「阪南セブンの海の森」

「セブンの森」づくり 累計活動結果(2006年度～2018年度)

活動回数	146回
加盟店と本部社員 参加人数	11,073名
一般参加人数	3,339名

生物多様性保全活動

霧多布湿原保全活動

豊かな生態系を抱く霧多布湿原を次世代に引き継ぐために、「小さな力が集まって、大切な自然遺産を残していく」ナショナルトラスト運動を推進しています。

北海道浜中町の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、2002年より霧多布湿原の民有地などを取得し保全しています。2018年より「霧多布セブンの森」も始動しました。

取得面積 478.8ha（2019年3月末日現在）



霧多布湿原はラムサール条約登録湿地
(撮影：ノーザンビレッジ 北村康春)

自然学校

「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念に、大分県くすぐんここのえまち玖重町と東京都八王子市川町で自然学校を運営しています。

九重くじゅうふるさと自然学校

九重ふるさと自然学校は、2007年に開校し、ラムサール条約に登録された「くじゅう坊ガツル・タデ原湿原」をはじめとする草原環境の保全や草原性チヨウの保全活動、さらにお米も生きものも育む自然共生型の田んぼづくりや地域に根付く伝統野菜の普及・啓発を通して、人と自然が共生する里地里山の保護・保全活動に取り組んでいます。



親子で田植え体験



川の生きものしらべ

「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」は、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定されています。また、行政と連携し、各種の調査も実施しています。

高尾の森自然学校

高尾の森自然学校は、東京都が初めて民間団体と拠点施設を構えて取り組む協働事業です。2015年4月に開校し、東京都八王子市川町の約26.5haの都所有の森をフィールドに、貴重な森林を守り、育むことにより低炭素社会の実現に寄与します。

また、東京都レッドリストに掲載されている貴重な動植物の保護・保全活動を通して、生物多様性の



野草観察会



クラフトワークショップ

重要性を体験し学ぶとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てます。

たくさんの方に参加していただけるように週末には、森林ボランティア体験、野鳥観察会、草木の観察会、クラフトワークショップなどのプログラムを開催しています。都心に近い立地を生かし、保育園、小学校、中学校、高校、企業の自然体験活動や自然観察会の受け入れも行っています。

自然のすばらしさを体験し、 環境を考える機会を提供



学校の森・こどもサミット

私たちを取り巻く自然環境の大切さに気づき、その問題について関心を持ち、身近なところから取り組みを始めていただくための広報活動を行っています。

環境イベント支援

森林スポーツフェスタ

森林の中で行われるエコスポーツを通して、森の恵みやすばらしさを体感する「北海道森林スポーツフェスタ」に1999年の第2回より特別協賛しています。会場では「森づくり体験コーナー」などの環境保全プログラムも実施しています。



北海道森林スポーツフェスタ×
岩見沢トシイルラン

学校の森・こどもサミット

学校の森林環境教育を全国に広げることを目的に、身近な森林を活用した学校での体験活動や教育活動などの小学生の発表と、先生方の意見交換を行う「学校の森・こどもサミット」に2009年から特別協賛しています。



平成30年度「学校の森・
こどもサミット夏大会」

森のようちえん全国交流フォーラム

森の中を学びの場として、子どもの主体性を重んじた保育を行う森のようちえん活動の関係者が集い、情報交換をするフォーラムに2015年の第11回より特別協賛しています。



2018森のようちえん
全国交流フォーラムinとっとり

低炭素杯

地球温暖化防止活動を推進するために、全国で地球温暖化対策に取り組む団体・企業・学校などを表彰する「低炭素杯」を(一社)地球温暖化防止全国ネットと2012年の第2回から共催しています。



低炭素杯2019

生物多様性アクション大賞

「国連生物多様性の10年」の日本における広報活動として、セブン-イレブン記念財団は、国連生物多様性の10年日本委員会、(一社)CEPAジャパンと三者協定を結び、生態系保全活動を表彰する「生物多様性アクション大賞」を2013年の第1回から共催しています。



生物多様性アクション大賞

広報誌『みどりの風』

「人と自然」「自然環境と地域社会」をテーマにした広報誌『みどりの風』を年4回発行しています。



被災地の自然を 復旧・復元するために



東日本大震災復興プロジェクト

甚大な被害をもたらした東日本大震災の復興支援をはじめ、大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。

東日本大震災復興支援

東日本大震災復興プロジェクト

2011年6月よりセブン-イレブン加盟店、本部社員をはじめ、セブン&アイ・ホールディングスグループ社員による東日本大震災復興ボランティア活動を実施しています。



アンカー作り

2011年には宮城県気仙沼市「九九鳴き浜」の海岸清掃、2012年からは気仙沼市唐桑町の漁業支援と、大崎市鳴子温泉で健全な森づくりを目指した「宮城セブンの森」づくりを行い、「森も海も蘇る活動」を実施しています。

自然災害復興活動

支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

2004年9月の台風18号により支笏湖周辺の国有林7,000haが根こそぎ倒れるという甚大な被害が発生しました。セブン-イレブン記念財団は、北海道森林管理局・石狩森林管理署と森林再生の協定を締結し、2006年に北海道の市民による100haに10万本の植樹「森の育て親の活動」を実施。2009年からは、「NPO法人支笏湖復興の森づくりの会」を支援するとともに、「支笏湖セブンの森」づくりを継続して行っています。



夏の下刈り

東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト

被災地の子どもたちに元気になってもらうことを目的に、2012年3月から県の教育庁の協力を得て、岩手県・宮城県・福島県の津波の影響を受けた小学校に、春夏、秋冬の年2回、花苗などをお届けし、児童の植花活動を支援しています。

〈2012年～2019年春夏〉	
学校数	延べ2,827校
花苗	145万6933個
総額	2億2592万2298円 (2019年3月末日現在)



岩手県大船渡市立越喜来小学校

義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン店頭で設置されている募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。お客様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。



義援活動〈1994年8月～2019年2月〉	
総額	52億3866万3379円
※義援金52億3156万3379円と見舞金・物品710万円を含む	(2019年3月7日現在)

2018年度のトピックス

茨城、阪南(大阪湾)、霧多布(北海道)で「セブンの森」づくりをスタート

2018年度は、3カ所で県や市、地域の市民団体と10年間の協定を結び、新たな「セブンの森」をスタートさせました。

「茨城セブンの森」は、茨城県、「ホテルネットワークmito」と桜川緑地の県有地でホテルが舞う河畔林環境の再生を、「阪南セブンの海の森」は、大阪府阪南市でアマモの保護保全活動を、「霧多布セブンの森」は、ナショナルトラストで保全している豊かな生態系を抱く霧多布湿原を次世代に引き継ぐことをテーマに、それぞれ活動していきます。

「阪南セブンの海の森」協定書締結式



2018年6月1日「阪南セブンの海の森」
大阪府阪南市と調印



霧多布湿原ナショナルトラストにおける「セブンの森」協定書調印式



2018年9月15日「霧多布セブンの森」
認定NPO法人霧多布湿原トラストと調印



2018年6月9日「茨城セブンの森」
茨城県、「ホテルネットワークmito」と調印



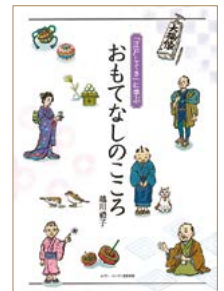
設立25周年記念 「山の森・海の森づくり助成」

「山の森」と「海の森」の二つの視点から「CO₂削減」と「豊かな自然環境の再生」を推進する活動に、直接必要な経費を支援する2019年度限定の「山の森・海の森づくり助成」を募集しました。



設立25周年記念誌を 発行

都市化とともに風化していく日本人の生活の知恵や伝統の再考をテーマに、トップの心構えを“リーダーのリーダー”に向けて書かれた越川禮子著『江戸しぐさ』に学ぶ「おもてなしのこころ」を発行しました。



募金額のご報告

募金へのご協力ありがとうございます。募金は地域の環境活動に役立てられています。

2018年度 第25期 **3億7548万2345円** 店舗数 **20,876店**

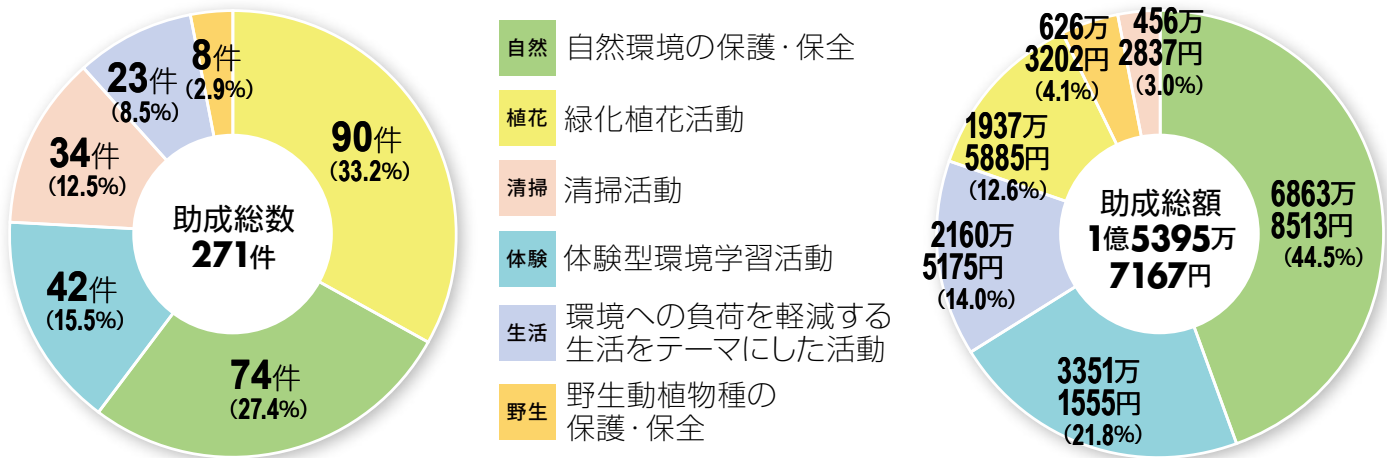
2019年2月末日現在

1994年度第1期から第25期までの募金総額 **74億6455万8406円**

2018年度「環境市民活動助成」(複数年継続を含む)

助成の種類	助成の主旨と特徴	応募		助成決定	
		件数	金額	件数	金額
活動助成	環境市民活動に必要な経費を1年間支援します。	247件	225,893,914円	138件	96,680,615円
NPO自立強化助成	助成期間内に事務所費・人件費などの財政基盤を強化するため、安定的に活動を継続することができる自主事業の構築・確立を目指す環境NPOを原則3年間継続して支援します。	19件	63,218,515円	9件	33,337,830円
緑化植花助成	緑と花咲く街並みをつくる活動を1年間支援します。	106件	22,906,896円	90件	19,375,885円
清掃助成	ごみのない環境をつくる活動を1年間支援します。	39件	5,663,410円	34件	4,562,837円
合計		411件	317,682,735円	271件	153,957,167円

2018年度「環境市民活動助成」活動分野別助成総数と助成総額



これまでの「環境市民活動助成」結果 (2001年度～2018年度)

助成総数 **3,520件** 助成総額 **21億7872万3348円**

※助成決定時のものです。 ※現物支給の助成も含まれます。 ※助成総数と助成総額は、複数年継続して助成する団体を含みます。

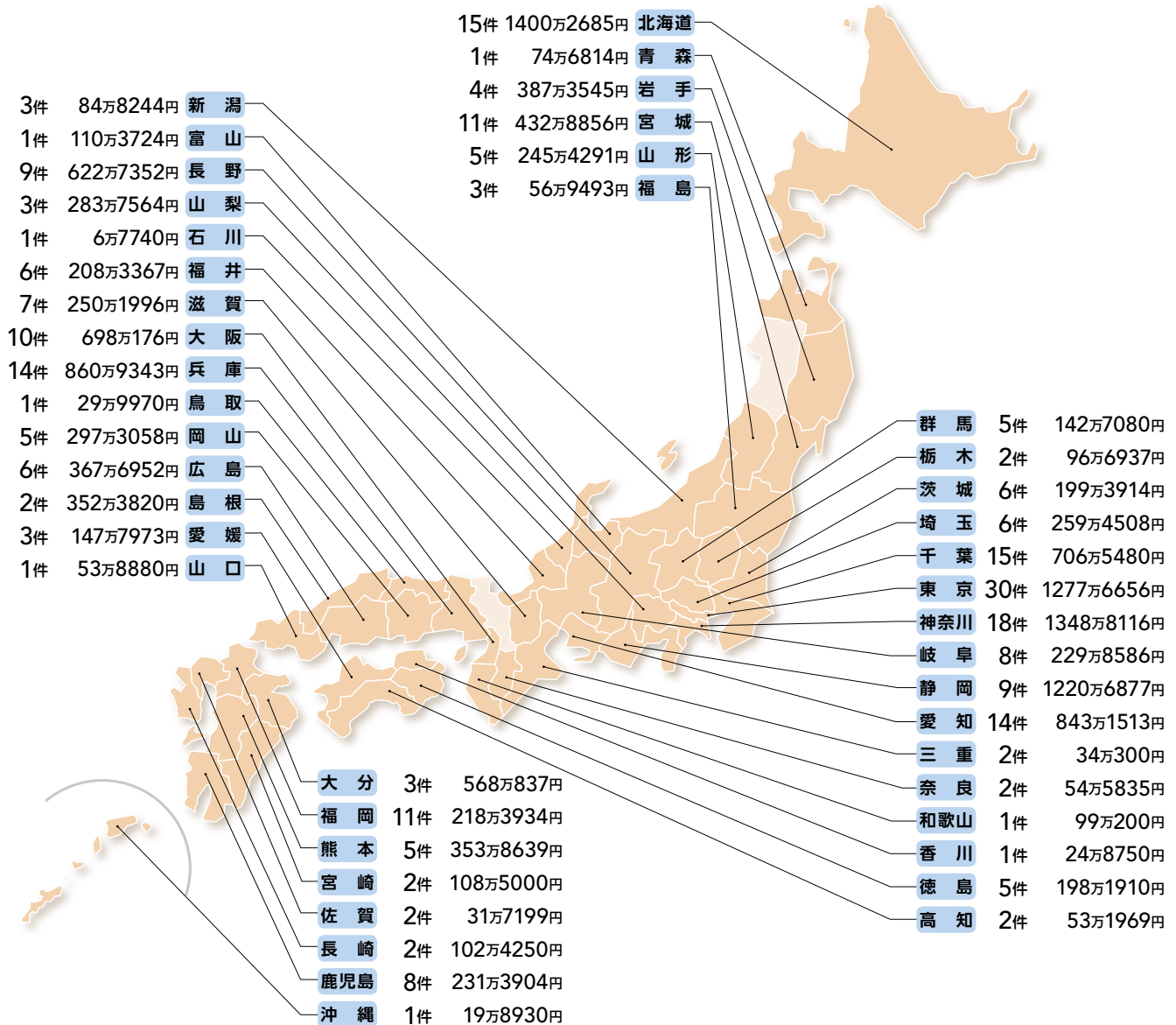
年度	年度の助成 (複数年継続を含む)		単年度の助成	
	助成総数	助成総額	件数	金額
2018年度	271件	153,957,167円	264件	127,827,840円
2017年度	302件	167,417,785円	293件	133,815,020円
2016年度	304件	182,454,549円	294件	152,944,496円
2015年度	264件	169,311,877円	254件	142,276,318円
2014年度	268件	175,668,971円	253件	149,515,421円
2013年度	260件	155,948,445円	245件	129,028,445円
2012年度	139件	126,206,886円	131件	101,421,086円
2011年度	240件	158,980,713円	232件	145,726,773円
2010年度	224件	143,010,489円	210件	130,634,996円
2009年度	251件	134,927,614円	237件	121,235,814円
2008年度	191件	119,240,461円	180件	103,748,981円
2007年度	161件	103,382,710円	151件	90,045,085円
2006年度	112件	83,690,039円	101件	73,727,319円
2005年度	94件	72,330,059円	82件	57,400,089円
2004年度	119件	63,521,573円	113件	53,571,573円
2003年度	136件	71,395,401円	136件	71,395,401円
2002年度	96件	49,643,022円	96件	49,643,022円
2001年度	88件	47,635,587円	88件	47,635,587円
合計	3,520件	2,178,723,348円	3,360件	1,881,593,266円

2018年度「環境市民活動助成」都道府県別助成総数と助成総額

※2016年度、2017年度、2018年度の継続助成先を含みます。

助成総数 **271件** 助成総額 **1億5395万7167円**

※2018年7月28日現在の助成総額です。









これまでの「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」結果 (2011年度～2018年度)

助成総数 **235件** 助成総額 **4134万9218円**

※助成の種類は、単年度助成(年間10万円まで)と3年間助成(年間30万円×最長3年間)です。 ※2018年度で「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」は終了となります。

年度	年度の助成(複数年継続を含む)		当年度の助成		継続の助成	
	助成総数	助成総額	件数	金額	件数	金額
2018年度	7件	1,718,269円	—	—	7件	1,718,269円
2017年度	24件	5,161,705円	—	—	24件	5,161,705円
2016年度	37件	6,351,552円	15件	2,207,000円	22件	4,144,552円
2015年度	41件	5,905,973円	34件	4,421,353円	7件	1,484,620円
2014年度	37件	6,966,964円	21件	3,087,779円	16件	3,879,185円
2013年度	41件	7,171,146円	20件	3,220,491円	21件	3,950,655円
2012年度	33件	5,338,750円	18件	2,825,719円	15件	2,513,031円
2011年度	15件	2,734,859円	15件	2,734,859円	—	—
合計	235件	41,349,218円	123件	18,497,201円	112件	22,852,017円





実施日	内容
3月～7月	<p>「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」春夏282校を支援</p>  <p>巨理町立吉田小学校(宮城県)</p>
3月 24日	<p>第5回「三重セブンの森」71名参加 遊歩道の階段設置と獣害ネットの付け替え・補強</p> 
4月 7日	<p>第5回「佐賀セブンの森」55名参加 竹伐採と竹の子刈り</p> 
4月 14日	<p>第11回「広島セブンの森」174名参加 抵抗性マツや桜などの広葉樹500本の植樹、間伐</p> 
4月 21日	<p>第4回「福岡セブンの森」72名参加 下刈りと、食べられる山菜探し</p> 
5月 8日	<p>第15回「高尾セブンの森」63名参加 森林整備</p> 







実施日	内容
5月 12日	<p>第3回「東松島セブンの森」112名参加 下刈り</p> 
5月 16日	<p>第6回「えりも岬セブンの森」285名参加 400本のケヤマハンノキと200本のトドマツを植樹</p> 
5月 19日	<p>第4回「宮崎セブンの森」79名参加 下刈り、竹箆と竹の名札づくり</p> 
5月 25日 ～27日	<p>(一社)日本環境NPOネットワークと第2回「日本環境NPOネットワーク会議」を滋賀県野洲市で共催</p> 
6月 1日	<p>大阪府阪南市役所本庁で、阪南市と環境保全活動に関する10年の「阪南セブンの海の森」協定書締結式</p> 
6月 2日	<p>第1回「阪南セブンの海の森」144名参加 海岸清掃と地引網で大阪湾の生物一斉調査</p> 

実施日	内容
6月 9日	<p>茨城県の水戸英宏小学校・中学校の講堂で、茨城県ならびに「ホテルネットワークmito」との環境整備・保全活動に関する10年の「茨城セブンの森」協定書調印式</p>  <p>第1回「茨城セブンの森」300名参加 下刈り、清掃、生きもの観察</p> 
6月 16日	<p>第10回「東京湾UMIプロジェクト」60名参加 アマモの花枝の採集</p> 
6月 23日	<p>第2回「長野セブンの森」(やすらぎの森) 154名参加 山道作り、下刈り、間伐材でプランター作り</p> 
6月 30日	<p>第2回「福井セブンの森」112名参加 下刈り、コナラやクヌギ、ソメイヨシノ672本の補植と植樹</p> 
7月 7日	<p>第21回「富士山保全活動」(山梨側) 95名参加 アレチウリとオオブタクサの駆除、ごみ回収</p> 

実施日	内容
7月 14日 ～15日	<p>第14回「東日本大震災復興プロジェクト」48名参加 牡蠣養殖いかだ作り、いかだアンカー作製、ブイの表面清掃</p> 
7月 15日	<p>第12回「宮城セブンの森」45名参加 竹伐採、支柱作り、獣害ネット設置</p> 
7月 21日	<p>第27回「支笏湖セブンの森」125名参加 下刈り</p> 
7月 26日	<p>第16回「高尾セブンの森」55名参加 竹林整備、つる切り</p> 
7月 30日 ～31日	<p>福井県福井市の県民ホールで開催された「学校の森・子どもサミット夏大会」に特別協賛</p> 
8月 5日	<p>第21回「北海道森林スポーツフェスタ×岩見沢トレイルラン」に特別協賛</p> 

実施日	内容
9月～12月	<p>「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」秋冬289校を支援</p>  <p>陸前高田市立矢作小学校(岩手県)</p>
9月 1日	<p>東京の四ツ谷で「人と組織と環境をむすぶ活動セミナー～環境市民活動助成金セミナー」を主催</p> 
9月 9日	<p>岐阜で「環境市民活動助成金セミナー」をNPO法人地域の未来・志援センターと共催</p>
9月 14日	<p>霧多布湿原ナショナルトラストにおける「霧多布セブンの森」協定書調印式</p> 
9月 15日	<p>「霧多布セブンの森」12名参加 「平成30年北海道胆振東部地震」のため中止し、有志で山道作りと11本の植樹</p> 
9月 22日	<p>札幌で「環境市民活動助成金セミナー」をNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催</p> <p>「宮城セブンの森」10名参加 雨天中止のため、有志で800本植樹</p>
10月 6日	<p>大阪市で「環境市民活動助成金セミナー」をNPO法人 近畿環境市民活動相互支援センターと共催</p>
10月 13日	<p>第6回「三重セブンの森」99名参加 階段作り、クラフト、下刈り</p> 

実施日	内容
10月 20日	<p>第2回「茨城セブンの森」177名参加 湖畔のごみ清掃、ビオトープ作り、下刈り</p> 
10月 20日～21日	<p>東京湾再生官民連携フォーラム総会、同フォーラムが共催する「東京湾大感謝祭」を支援</p> 
10月 27日	<p>第3回「長野セブンの森」(やすらぎの森) 110名参加 森林保全活動、間伐材で本棚作り</p>  <p>「仙台湾セブンの森」10名参加 雨天中止のため、関係者で下刈り</p>
10月 28日	<p>「東京の緑の団体大集合!東京の緑を守ろうプロジェクト助成団体大交流会」を、東京都庁の二庁ホールで、東京の緑を守る将来会議、東京都と共催</p> 
11月 2日～4日	<p>「全国アマモサミット 2018 阪南」と「海辺の自然再生・高校生サミット」を支援</p>  <p>第14回「森のようちえん全国交流フォーラム in とっとり」に特別協賛</p> 

実施日	内容
11月 6日 ~15日	第21回「環境NPOリーダー海外研修」 5名をドイツに派遣 研修生は累計で108名 
11月 13日	第17回「高尾セブンの森」54名参加 階段作り、下刈り 
11月 24日	第12回「広島セブンの森」214名参加 森林整備、災害復興として500本を植樹、クラフト 
12月 1日	第6回「佐賀セブンの森」53名参加 竹林整備、クラフト、パン作り 
12月 4日	第18回「高尾セブンの森」83名参加 森林整備、きりたんぼ作り 
12月 7日	「生物多様性アクション大賞 2018」授賞式を、東京ビックサイトで国連生物多様性の10年日本委員会、(一社)CEPAジャパンと共催 

実施日	内容
12月 8日	札幌で「きたネットフォーラム2018 都市のクマとヒト」をNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催 
2019年 1月 19日	東京の緑を守ろうプロジェクト 「Green Connection Tokyo 2019」を都民ホールで、東京の緑を守る将来会議、東京都と共催 
2019年 2月 7日	第19回「高尾セブンの森」26名参加 ホテルの再生を目指した川辺の笹刈りと川の清掃 
2019年 2月 8日	神奈川県川崎市の「カルッツかわさき」で、「低炭素杯 2019」を(一社)地球温暖化防止全国ネットと共催 
2019年 2月 22日 ~23日	兵庫県篠山市で「持続可能な社会・なりわい・くらし ささやまミーティング」をNPO法人近畿環境市民活動相互支援センターと共催 
2019年 2月 23日	名古屋市で「山川里海 情報交流会」をNPO法人地域の未来・志援センターと共催

2018年度 環境市民活動助成の成果

ありがとうございました!

2018年度は、「平成30年7月豪雨災害」、「平成30年台風21号」、「平成30年北海道胆振東部地震」など、自然災害が多い年でしたが、全国でたくさんの方に活動していただきました。

助成総数 **271件**
 活動回数 **7,560回**
 参加人数 **249,103名**
 (2019年4月22日現在)



03 庄内自然博物館構想推進協議会
◆山形県



01 (一社)大雪山・山守隊◆北海道



06 NPO法人森林楽校・森んこ
◆福井県



05 NPO法人じろ倶楽部◆長野県



02 NPO法人遠野エコネット
◆岩手県



09 ギフチョウの翔ぶ里山の自然を
考える会◆岐阜県



04 篠津すこやかクラブ◆埼玉県



14 八代野鳥愛好会◆熊本県



11 六甲山を活用する会◆兵庫県



10 NPO法人SEA藻◆愛知県



07 小田野中央公園まちづくりの会
◆東京都



15 NPO法人ひばり倶楽部
◆鹿児島県



13 NPO法人アーステイ中津
◆大分県



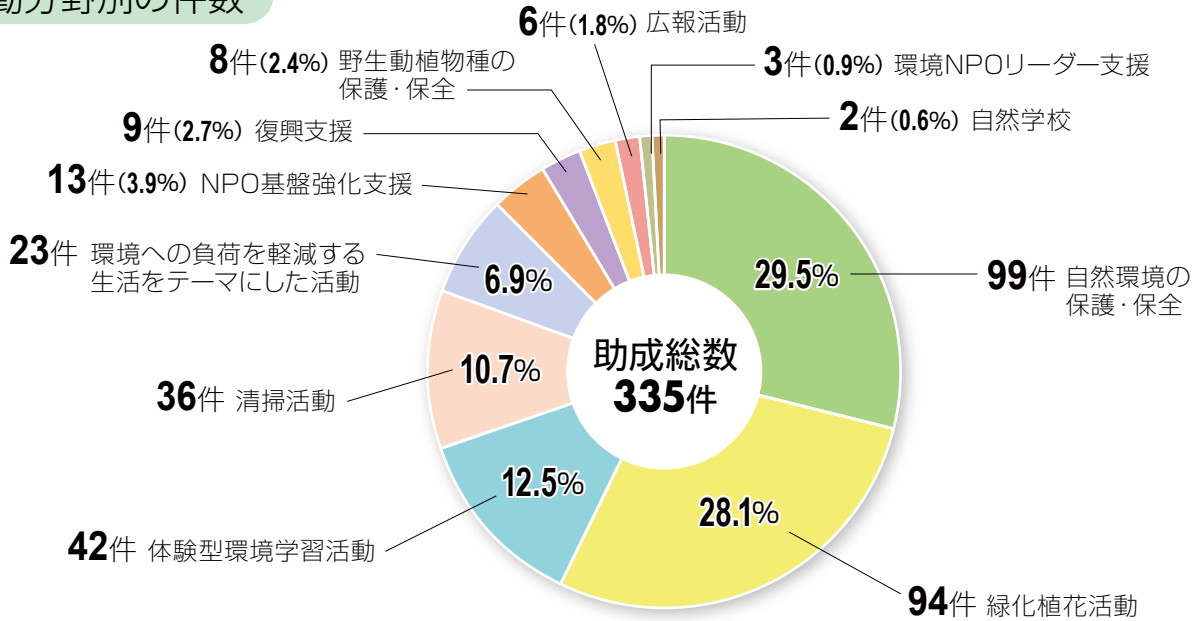
12 NPO法人新町川を守る会
◆徳島県



08 あびこ谷津学校友の会◆千葉県

2018年度(平成30年度)都道府県別助成先団体と活動一覧

活動分野別の件数



都道府県(エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
北海道	ゆうち自然学校	里山の整備とこどもたちの体験拠点づくり	自然
北海道	一般社団法人 大雪山・山守隊	民と官と協働で、生態系の復元を目指した山岳管理を行う	自然
北海道	えりも岬の緑を守る会	地域全体で取り組むえりも岬の緑化事業	自然
北海道	えりも岬セブンの森	えりも岬の森林再生、森林環境の維持・保全活動	自然
北海道	認定NPO法人 霧多布湿原ナショナルトラスト	霧多布湿原を次世代に引き継ぐためのナショナルトラスト運動	自然
北海道	NPO法人 北海道鉄道文化保存会	旧手宮線跡に「花と鉄道の散策路」の花壇造成を行う	植花
北海道	日本一寒いパラの村づくり倶楽部	パラとカラフトイバラを中心とした植栽で地域活性化	植花
北海道	花サークルときの会	広場の花壇に花の植栽、維持管理、市民の憩いの散策道をつくる	植花
北海道	利尻町みどり豊かなまちづくり推進委員会	町内の植樹帯やプランターへ花の植栽を実施する花いっぱい運動	植花
北海道	河川愛護団体リバーネット21ながめま	小鳥のさえずりが聞こえる河畔林づくり	植花
北海道	札幌大通公園花壇への出展	札幌大通公園花壇の大通西4丁目東側に花壇出展	植花
北海道	秋桜(地域を花でかざろう会)	札幌市遊休地の花植えを、やりたい人がやれる時にやれるだけ活動	植花
北海道	秋桜(地域を花でかざろう会)	札幌市遊休地の清掃を、やりたい人がやれる時にやれるだけ活動	清掃
北海道	NPO法人 いしかり海辺ファンクラブ	石狩浜クリーンアップごみ拾い	清掃
北海道	NPO法人 北海道スポーツGOMI拾い連盟	スポGOMIを通じた、未成年者への啓発活動	清掃
北海道	根室ワイズユースの会	「未来に残そう、風蓮湖・春国岱」をテーマに自然環境保全思想の普及	清掃
北海道	ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2018	北海道で実施されている、海岸、河川、山の一斉清掃活動	清掃
北海道	NPO法人 ezorock	薪割り体験で持続的な森林保護・保全環境教育プログラムを提供	体験
北海道	NPO法人 いきものいんく	「人間がいかに身勝手な生物なのか」を学ぶ環境教育を都市部へ	体験
北海道	NPO法人 北海道エコレッジ推進プロジェクト	循環型教育ファーム「余市ハル農園」のスタートアップ	生活
北海道	NPO法人 北海道市民環境ネットワーク	北海道の環境市民活動の支援を目的としたネットワークの構築(略称:きたネット)	基盤
北海道	きたネットフォーラム2018「都市のクマとヒト」	北海道の環境に関わる団体や市民が、互いの活動や情報を交流するための交流会をNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催	基盤
北海道	市民活動助成セミナー 2018	札幌で助成制度を活用するためのセミナーをNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催	基盤
北海道	支笏湖セブンの森	「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動	復興
北海道	NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会	100haに10万本を植樹した支笏湖周辺の森林再生活動を継続して実施	復興
北海道	北海道森林スポーツフェスタ実行委員会	自然と触れ合い、自然環境の大切さや問題に関心を持っていただく啓発活動として、「北海道森林スポーツフェスタ×岩見沢トレイルラン」を開催	広報
青森	NPO法人 元酒蔵の歴史的建造物群を保存・活用する会	歴史的建築の「こみせ」がある元酒蔵の建物群を修復・活用	生活
岩手	NPO法人 遠野エコネット	里山の再生と資源化事業	自然
岩手	大只越町二丁目町内会	道路周辺・側溝・空地の清掃および樹木剪定などの環境整備	清掃
岩手	立瀬川を愛する会	河川および周辺道路のり面の草刈り作業、ごみ拾いによる環境整備	清掃

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
岩手	NPO法人 本州産クマゲラ研究会	本州産クマゲラ個体群の現状や保護対策を提案する図録などの刊行	野生
岩手	東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト	岩手県の被災した小学校の植樹や植花活動を支援する震災復興支援活動	復興
宮城	NPO法人 リアスの森応援隊	自然環境の保護・保全のために適正な間伐を推進する自伐林業家養成	自然
宮城	NPO法人 しんりん	「森と人間が調和・共生する森づくり」事業と、持続可能な新しい林業の構築	自然
宮城	NPO法人 スマイルシード	災害公営住宅、仮設住宅周辺で住民主体で行う景観再生	植花
宮城	NPO法人 ジョイフル網地島	凋落しつつある網地島地域を活性化する	植花
宮城	黄金自治会	2.5km区間の除草・清掃活動および花壇3カ所の植栽による環境整備	植花
宮城	坂元グリーンサポートクラブ	震災移転地である新市街地公共緑地の緑化・環境整備活動	植花
宮城	錦ヶ丘ネット	フラワースターロード花壇整備	植花
宮城	涌谷町9の1区自治会	涌谷町訪問者に喜んでいただけような花壇づくり	植花
宮城	ごみゼロ岩沼	ポイ捨てごみを一掃し、岩沼を日本一きれいな町にする	清掃
宮城	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	広瀬川1万人プロジェクト～広瀬川流域一斉清掃活動～	清掃
宮城	おきなくらExperienceExplorerLeaders	フィールドミュージアム春秋キャンプと森のようちえん	体験
宮城	雨水ネットワーク東北	雨水利活用の推進と普及啓発活動、講座・研修会の開催など	生活
宮城	東日本大震災復興プロジェクト	セブン-イレブン加盟店や本部社員のボランティアが、地域の方と一緒に東日本大震災の復興支援活動	復興
宮城	宮城セブンの森	震災復興として、大崎市鳴子温泉玉ノ木の育林、森林整備による豊かな森づくり活動	復興
宮城	東松島セブンの森	東松島市浜市地区の海岸防災林(国有林)を再生する震災復興支援活動	復興
宮城	東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト	宮城県の被災した小学校の植樹や植花活動を支援する震災復興支援活動	復興
山形	庄内自然博物園構想推進協議会	外来生物の低密度管理による持続可能な低湿地再生手法の検討	自然
山形	舟場花道会	市街地の入り口として、花の街長井にふさわしい沿道を作る事業	植花
山形	マイ夢の花の里づくりクラブ	マイ夢の里に植花と緑化による環境美化と心やすらく地域づくり	植花
山形	やまがたヤマネ研究会	未来の担い手を育成する自然科学塾「ネイチャースペシャルクラブ」	体験
山形	やまがた福わたし(フードバンク山形中央)	食品ロスを削減し、環境にも優しいフードバンク	生活
福島	郡山南川ホテル愛光会	ホテルの育成、南川と猪苗代湖の清掃活動、ホテル祭りの開催	自然
福島	小名浜まちづくり市民会議	花いっぱい飾る「新生!小名浜」の船出	植花
福島	川前町振興対策協議会	きれいな花で住みよいまちづくり in 川前	植花
福島	東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト	福島県の被災した小学校の植樹や植花活動を支援する震災復興支援活動	復興
茨城	NPO法人 ビオトープ天神の里を作る会	荒廃した里山で生態系の多様性を生かしたビオトープづくり	自然
茨城	かさま環境を考える会	市内環境を保全をすべく、特定外来種の除草やごみ拾いなどを実施	自然
茨城	ホテルネットワークmito	水戸市の仙波湖にて地球温暖化防止、生物多様性のためのホテル再生活動	自然
茨城	茨城セブンの森	水戸市のシンボル仙波湖周辺の桜川緑地で、ホテルが舞う河畔林の再生活動	自然
茨城	蚕飼地区まちづくり推進委員会	やすらぎの里しもつま内花壇管理	植花
茨城	小貝川・花とふれあいの輪	小貝川堤の荒地を花の公園に変える環境美化の実践と啓発活動	植花
茨城	下妻市花のまち推進ボランティアクラブ	県道谷和原筑西線沿い緑地帯における植栽管理活動	植花
茨城	額田城跡保存会	額田城跡の清掃活動	清掃
栃木	NPO法人 グラウンドワーク西鬼怒	フクロウ宮楽ネットワークを活用し、宮楽活動実績を多面的に分析	自然
栃木	渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会	湿地調査と保全活動「渡良瀬遊水地エコミュージアム」の実現	自然
群馬	NPO法人 ふるさと再生ネットワーク	地域資源を活用した都市住民との交流による地域活性化事業	自然
群馬	NPO法人 思いをつなぐ会	一年を通して花いっぱいの町づくり活動	植花
群馬	NPO法人 ホワイトベル	世界かんがい施設遺産長野堰用水沿線の花いっぱい散歩道にする	植花
群馬	八寸の会	中学生と会員により、八寸権現山への山百合の植栽を行う	植花
群馬	わくわく畑の会	「あんなか 花・野菜の旬まつり2018」～お花植えて、わくわく気分～	植花
埼玉	NPO法人 つるがしま里山サポートクラブ	里山資源の積極的有効活用推進	自然
埼玉	篠津すこやかクラブ	遊休農地で地域住民による草花の植栽・管理をする協働活動	植花
埼玉	東狭山ヶ丘美化協議会	西武池袋線「狭山ヶ丘駅」東口駅前ロータリー緑地帯の環境美化活動	植花
埼玉	高麗川ふるさと会	環境・植生・水質・広報など7つの分科会に分かれて活動	清掃
埼玉	HANNOアフタースクール	森の博物館を作る～未来の"ダヴィンチ"美術・建築・科学～	体験
埼玉	NPO法人 川口市民環境会議	地球温暖化防止活動としてのエコライフDAYの実施	生活
千葉	NPO法人 こびすくらぶ	市内で長期間放置されている自然環境の保護・保全の整備・再生活動	自然
千葉	NPO法人 緑の環・協議会	違法山砂採取地を地元住民と共に水源涵養林の森に復元	自然
千葉	ブリサ	荒廃した自然環境の保護・保全や竹林を再生し、多面的な機能を維持する	自然

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
千葉	あびこ谷津学校友の会	我孫子で唯一残された谷津の里山保全、再生活動を充実、実施する	自然
千葉	NPO法人 しろい環境塾	「生きもの復活2018～谷津田で持続可能な農業体験～」の開催	自然
千葉	我孫子市景観形成市民会議	3種の植物をみんなで植え連続感を創る「ハケの道プロジェクト」	植花
千葉	認可地縁団体 竜角寺台自治会	県道18号成田安食線緑地およびバス通り街路樹植栽マスタ花壇の整備	植花
千葉	ひよしグリーンロード再生会	日吉台中央通りの街路樹再生と植樹樹の緑化活動	植花
千葉	一般社団法人 あーす楽園	人や自然の関わりの中から豊かな心を育む自然体験活動	体験
千葉	NPO法人 冒険の鍵クーン	クマを正しく「畏れる」ための「ジュニアレンジャークマ班」活動	体験
千葉	NPO法人 四街道プレーパークどんぐりの森	川の自然を楽しむ「川に親しみ、川で学ぶ、川遊び2018」の実施	体験
千葉	しかはま自然観察会のらえもん	米づくりを通して、多様な田んぼの力を知り、興味・関心を向上させる	体験
千葉	NPO法人 ビオスの会	生ごみを減らして焼却ごみの削減を目指す「生ごみリサイクル教室」	生活
千葉	NPO法人 千葉大学環境ISO学生委員会	環境教育事業“eco教室”の実施	生活
千葉	エコメッセちば実行委員会	持続可能な開発目標(SDGs)の広報啓発活動としてイベントを開催	生活
東京	NPO法人 炭の木植え隊	木炭原木の植林・育成を実施し、育成地の活性化などに寄与する	自然
東京	NPO法人 山の自然学クラブ	富士山南麓の自然環境の保護・保全還元活動および環境教育活動	自然
東京	五反舎	高尾青年の山での間伐・除伐などの自然環境の保護・保全整備活動	自然
東京	ふれあい筑波	自然環境の保護・保全と竹林と里山林の実践整備活動	自然
東京	NPO法人 ナチュラルリングトラスト	里山の再生を都市住民と地域住民が協働して進める体制づくり	自然
東京	カニ山の会	一般市民参加による国分寺崖線樹林の再生活動	自然
東京	NPO法人 海さくら	江の島にアマモを植えて海底の森を作りタツノオトシゴを呼び戻す	自然
東京	NPO法人 小笠原野生生物研究会	西島の固有種の森復活のための先駆的植生活動	自然
東京	ちいさな虫や草やいきものたちを支える会	玉川上水の花調査と冊子「花マップ」の作成	自然
東京	加美上水公園自然塾	自然公園の整備、市民の緑の啓発活動	自然
東京	NPO法人 グリーンネックレス	「ハケの学校」プロジェクト	自然
東京	NPO法人 グリーンネットワーク・ジャパン	里山竹林再生活用プロジェクト	自然
東京	22世紀の森づくり・神代	森林の保護・保全	自然
東京	由木西小グリーンファミリーズ	多摩丘陵の森を地域のオアシスにしよう	自然
東京	東京湾再生官民連携フォーラム	東京湾再生のための「江戸前」の再興、生き物生息場の再生、「東京湾大感謝祭」の開催を行う	自然
東京	高尾セブンの森	高尾の森自然学校の森林整備	自然
東京	東京湾UMIプロジェクト	水質浄化やCO2削減に役立つアマモを再生し、東京湾を豊かな海に再生する活動	自然
東京	健康の森プロジェクト	健康の森プロジェクト	植花
東京	TOKYO STREET GARDEN	東京特有の園芸文化の保全と、園芸文化を通じた緑の普及とまちづくり	植花
東京	NPO法人 渋谷さくら育樹の会	渋谷さくら通り植栽推進活動(フラワーロードプロジェクト)	植花
東京	PCT園芸クラブ	晴海通り桜並木150mに花壇を作り、四季の花を植える	植花
東京	うしく菊花公園をつくる会	菊花公園を広く一般に公開し、菊の伝統文化の継承と発展に努める	植花
東京	エンジョイハーブの会	中野区内の公園で季節の花とハーブの花壇作り	植花
東京	小田野中央公園まちづくりの会	小田野中央公園の草刈り、低木剪定などの整備、花壇の植栽・手入れ	植花
東京	川場美しいマチ研究会	川場村の美しい風景を村民と都市生活者協働で守り育てる植花活動	植花
東京	江東区清澄三丁目北部町会	コミュニティーガーデンを造り、清澄を明るく元気な町にする活動	植花
東京	下堰緑地の会	農業用水路跡に自生する動植物の保全と緑化の維持・推進活動	植花
東京	豊洲シーサイドガーデン	四季を通して地域に愛される花壇を育成	植花
東京	なでしこの会	花植えで、手入れをする人も見る人も同じ気持ちで楽しむ街づくり	植花
東京	西東京・狭山境緑道花の会	自転車歩道沿いの公園花壇のコミュニティーガーデン活動	植花
東京	六仙公園花ボランティア	都立六仙公園内花壇の花植え替え、維持管理を行う	植花
東京	唐木田コミュニティセンター運営協議会	「花いっぱい運動」でつくる絆	植花
東京	DEXTE-K	西なぎさにおける漂着ごみのグリーンアップ活動	清掃
東京	NPO法人 海に学ぶ体験活動協議会	海あそび安全講座開催、指導者の養成、ハンドブックの印刷・配布	体験
東京	つくし野ビオトーププロジェクト	都市近郊に住む子供たちに地域が贈る、持続可能な体験的環境学習	体験
東京	NPO法人 東京里山開拓団	児童養護施設との里山開拓を通じて自然を学び活用する活動	体験
東京	森のようちえん谷保のそらっこ	高尾の森自然学校のなかで、親子の自然体験活動	体験
東京	一般社団法人 街の木ものづくりネットワーク	街の木の新たなあり方を提案・実践する活動	生活
東京	NPO法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会	江戸野菜を復活させ「まちなか農園」創設による魅力的なまちづくり	生活
東京	大気汚染測定運動東京連絡会	きれいな空気を取り戻し、住みよい生活環境を次世代に引き継ぐ	生活
東京	東京の緑を守る将来会議	東京に残された緑を保全するための普及啓発活動やネットワークの構築	基盤

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
東京	東京の緑を守ろうプロジェクトの助成団体交流会	「東京の緑の団体大集合!東京の緑を守ろうプロジェクト助成団体大交流会」を共催	基盤
東京	東京の緑を守ろうプロジェクトの「Green Connection Tokyo 2019」フォーラム	官民連携の緑を活かした国内外の事例を紹介するフォーラムを共催	基盤
東京	環境市民活動助成金セミナー	「人と組織と環境をむすぶ活動セミナー～環境市民活動助成金セミナー」を主催	基盤
東京	NPO法人 園芸アグリセンター	東京都三宅島の噴火災害の復元活動	復興
東京	高尾の森自然学校	「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念に、東京都と協働して自然学校を運営	学校
神奈川	NPO法人 よこはま里山研究所	竹林整備で産出する竹の有効活用の推進	自然
神奈川	山北町丸山・日大サークル「森友」活動	丸山A地区1.06haの自然環境の保護・保全整備活動	自然
神奈川	水沢森人の会	都市の中に残された里山環境と景観の維持管理作業	自然
神奈川	NPO法人 神奈川海難救助隊	浮遊ごみ回収活動「東京湾の浮遊ごみゼロ作戦4」を実施	自然
神奈川	一般社団法人 日本スキムボード協会	投棄ごみ削減のための海岸清掃「第2回ecoプロジェクト兵庫」を開催	自然
神奈川	NPO法人 海の森・山の森事務局	釣り人とダイバーによる海のマイクロプラスチック撲滅大作戦	自然
神奈川	小出川に親しむ会	30年続けてきた小出川流域自然環境保全活動を三十年誌として発行	自然
神奈川	イーハトーブ湘南	潮の香りと緑の香りが漂う、人に安らぎをもたらす公園づくり	植花
神奈川	景観まちづくり研究会・葉山	逗葉新道沿いの空き地に花を植える活動	植花
神奈川	水仙の会	水仙の植付けによる水仙ロードづくり	植花
神奈川	ツインウェイブ北口ガーデニングクラブ	駅前公園の緑化再生により、ひと・まち・みらいを創生する	植花
神奈川	ひだまり坂管理運営実行委員会	ひだまり坂(通学路)の花壇を整備し、通学の安全と憩いの場所とする	植花
神奈川	一般社団法人 サーフライダーファウンデーションジャパン	ビーチクリーンを通じて子供たちに自然を守る大切さを知ってもらう	清掃
神奈川	NPO法人 愛夢	夏休みに小学生対象の「海を守ろう」をテーマにした海の教室を実施	体験
神奈川	NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会	持続可能な社会をめざし、夏休みに子ども環境体験教室を実施	体験
神奈川	NPO法人 こどもリクラブ	木材の利活用推進に木工教室を開催する「まちの中の森づくり活動」	生活
神奈川	NPO法人 横浜カーフリーデー実行委員会	マイカーをおいてまちに出よう!歩けばまちが見えてくる!	生活
神奈川	NPO法人 森ノオト	ママによる古布アップサイクルバックで3Rまちづくり	生活
新潟	大浦共和会	三条市の花の植栽活動「大浦希繫(きづな)プロジェクト」	植花
新潟	ガタッチョロボットプロジェクト	手作りハイテックロボット船で、水環境への関心を高める	体験
新潟	森の音ピクニック実行委員会	大人も子供も自然を楽しむイベント「森の音ピクニック2018」	生活
富山	NPO法人 自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会	射水丘陵の絶滅危惧希少生物・地域在来生物の保存に関する事業	自然
石川	千路老人クラブ	環境美化と安らぎの場づくりのための千路駅前「ふれあい花壇」づくり	植花
福井	福井セブンの森	「清水きららの森」における地域の方と触れ合える森づくり活動	自然
福井	NPO法人 まちづくりのむきの会	休耕田を利用してコスモス約50万本を栽培し、コスモスマつりを実施	植花
福井	あわら市エコ市民会議	グリーンカーテンの啓発活動を行う「グリーンカーテンから健幸生活!」	植花
福井	楽しい糸生をつくる会	耕作放棄場所・ごみ捨て場を除草、危険物除去し、公園にする	植花
福井	NPO法人 森林楽校・森んこ	里山の生活文化を学び・育て・伝えるための親子体験活動	体験
福井	福井市自然体験交流推進協議会	里山での自然体験活動「18ふくい夏のさとやまキャンプ」の実施	体験
福井	ふくい森の子自然学校	里山の生活文化を学び・育て・伝えるための親子体験活動	体験
山梨	ろはすの森実行委員会	自然環境の保護・保全活動として多目的機能と林産物の活用を創出	自然
山梨	NPO法人 自然とオオムラサキに親しむ会	昆虫の棲める故郷再生	自然
山梨	セブン-イレブン記念財団 富士山保全活動	山梨側と静岡側で毎年交互に行う加盟店と本部社員の富士山保全活動を山梨県側で実施	自然
山梨	富士山アウトドアミュージアム	野生動物交通事故調査および注意喚起啓発活動	野生
長野	NPO法人 じろ倶楽部	ひと・まち・しぜん・みんなが繋がる自然環境の保護・保全整備活動	自然
長野	一般社団法人 ガールスカウト長野県連盟	森の下草刈り作業、パンフレット作成および看板の設置	自然
長野	市民の森ながの	里山を整備、森林を適正に管理する「市民の森プロジェクト」	自然
長野	戸隠森林整備クラブ	戸隠の里山整備・活用プロジェクト	自然
長野	長野セブンの森	上水内部区濃町「やすらぎの森」を豊かで地域共存する森の保全・再生活動	自然
長野	NPO法人 木曾川・水の始発駅	木曾川河川敷の保全および活用	清掃
長野	沖一班 有志会	国道152号線沿い緑地帯管理・草刈り・清掃活動他	清掃
長野	一般社団法人 南アルプス里山案内人協会	伊那谷「十の力」自然体験キャンプ	体験
長野	生ごみ削減・再生利用プロジェクト	生ごみ削減の啓蒙活動および生ごみ堆肥化とその利用	生活
長野	上横道自治会	県道傍陽～菅平線1800m他の草刈りと清掃活動	清掃
岐阜	鏡島 史跡と花文化研究会	史跡など街の名所の花飾りで地域交流と訪問者のもてなしを図る	植花

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
岐阜	みのかも花づくりの会	市内の道路や公園に花を植えて明るいまちづくりを行う	植花
岐阜	NPO法人 明るい未来のある地域づくりを進める会	土岐川流域クリーン作戦	清掃
岐阜	NPO法人 いびがわみずみずエコステーション	ごみ拾い・水質検査などを行う「損斐川流域クリーン大作戦」	清掃
岐阜	NPO法人 長良川自然学校	子どもが自分たちで考え行動する体験活動「長良川 川の学校」	体験
岐阜	NPO法人 緑の風	川の自然体験「おおがき川遊びプレーパーク」の実施	体験
岐阜	NPO法人 泉京・垂井	損斐川流域内フェアトレードの推進	生活
岐阜	ギフチョウの翔ぶ里山の自然を考える会	ギフチョウおよびヤマキチョウ生息地の環境整備による保護増殖	野生
静岡	相賀の里を良くする会	荒廃農地を解消することにより、本来の自然環境を取り戻す	自然
静岡	NPO法人 サンクチュアリエヌピーオー	里海におけるマイクロプラスチックゼロ活動	自然
静岡	NPO法人 海辺を考えるしおさい21	北限域造礁サンゴ群落の恒久的維持を目指した市民参加型保全活動	自然
静岡	佐鳴湖シジミプロジェクト協議会	佐鳴湖のヤマトシジミ復活事業	自然
静岡	NPO法人 時ノ寿の森クラブ	廃村から始まった森の再生活動・持続への挑戦	自然
静岡	認定NPO法人 しずおか環境教育研究会	都市と里山地域の人が育む教育の場「平日里山BASE」の構築	体験
静岡	地域の庭を作る会	地域の特性を考え「地域の庭」の企画、運営を行う	植花
静岡	NPO法人 地域活性スクランブルフォーラム	親子や友達と自然エネルギーの利用法や環境を守る大切さを学ぶ	体験
静岡	とみつか未来塾	昔ながらの農作業体験と環境問題への取り組み	体験
愛知	竹見竹林愛護会	若手集団による地域の放置竹林整備と伐採竹の活用による地域活性	自然
愛知	NPO法人 SEA藻	磯焼け要因を除去し、かつての藻場回復をめざす	自然
愛知	豊橋湿原保護の会	愛知県豊橋市に所在する葦毛湿原の植生を回復する作業と活動	自然
愛知	山崎川グリーンマップ	山崎川の在来種保護と、地域の子どもたちに向けた環境学習実施	自然
愛知	小幡緑地公園サンサン会	小幡緑地公園西園内にある花壇の管理	植花
愛知	がまごおり花フル会	美しい観光交流都市、わが町を市民の手で花飾りする活動	植花
愛知	地域研究プロジェクト	川島振興会と協働で植栽する「花が人を繋ぐ、人がふれあう村おこし」	植花
愛知	長根花の友の会	地域にゆり1,500本を植栽する「花いっぱい運動」	植花
愛知	菱野地域力まちづくり協議会	「やすらぎの楽園」環境整備および同公園内花の緑化推進活動	植花
愛知	地域環境活性化協議会	県道半田川線、山ノ神公園の清掃活動「矢田川一斉クリーン大作戦」	清掃
愛知	山口地域まちづくり協議会	山口地域の市道県道中心の清掃・美化活動「ごみキャラバン」	清掃
愛知	環境ボランティアサークル亀の子隊	つながる、広がる～きれいな海を守るためのプロジェクト	体験
愛知	NPO法人 フェアトレード名古屋ネットワーク	フェアトレードを推進することにより、地球環境を守る	生活
愛知	NPO法人 富岡まちづくり協議会	絶滅危惧種保全のための保護柵の設置と環境教育向上活動	野生
愛知	NPO法人 地域の未来・志援センター	東海3県の環境市民活動の支援を目的としたネットワーク構築活動	基盤
愛知	山川里海 情報交流会	名古屋市で東海地域の環境市民や団体の情報交流会をNPO法人地域の未来・志援センターと共催	基盤
愛知	環境市民活動助成金セミナー	岐阜で助成制度を活用するためのセミナーをNPO法人地域の未来・志援センターと共催	基盤
三重	NPO法人 もりずむ	「森をつくる・いかす・つなぐ」事業と、付加価値を高めた木材による持続可能な林業の確立	自然
三重	三重セブンの森	津市美里町「美里水源の森」を豊かで地域と共存する森の保全・再生活動	自然
三重	豊ヶ丘アクティブシニアクラブ	豊が丘地域の公園や幹線道路の緑化植花活動	植花
三重	名張地区まちづくり推進協議会	花の植栽を通じて街の活性化と地域住民の交流を目的とした活動	植花
滋賀	認定NPO法人 やまんの会	里山の資源利用による自然環境の保護・保全再生とノウハウの普及啓発	自然
滋賀	NPO法人 花と観音の里	花と緑いっぱいのまちづくり	植花
滋賀	野田町まちづくり委員会	県道沿い緑化・コスモス畑で農村景観形成とコミュニティ活性化	植花
滋賀	白鳥川の景観を良くする会	白鳥川の桜並木環境整備で、市民憩いの散策路作りと環境学習支援	清掃
滋賀	葉山川環境美化推進委員会	葉山川堤防の環境保全活動	清掃
滋賀	桂坂野鳥遊園・子ども自然観察会	桂坂野鳥遊園を中心に、毎月一回自然観察を実施	体験
滋賀	日野川流域みずすまし推進協議会	水利施設見学、たんばや川の生物調査「日野川流域の探検隊'18」	体験
大阪	1・4運動の会	地元高山の農家と協力して遊休地を解消し、棚田を復活させる	自然
大阪	NPO法人 日本森林ボランティア協会	里山林内に放置されているクリ林の再生を目指す	自然
大阪	NPO法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター	大阪湾の環境保全を学ぶ「みんなで作る豊かな大阪湾プロジェクト」	自然
大阪	アジェンダ21すいた	廃食用油を使ったエコキャンドル作り講座	自然
大阪	津之江公園を活かす会	津之江公園自然再生エリアの保護・保全活動	自然
大阪	阪南セブンの海の森	水質浄化やCO ₂ 削減に役立つアマモを再生し、大阪湾を豊かな海に再生する活動	自然
大阪	すみれ・花フレンズ	「ふれあいガーデン」の設置で教育・福祉施設との交流	植花
大阪	NPO法人 すいた環境学習協会	出前授業や講座開催により体験型環境学習を支援	体験

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
大 阪	NPO法人 豊中市青少年野外活動協会	森づくりに向けた体験型環境学習講座「わっぱるの森をつくろう」実施	体験
大 阪	雨ふる大地の水辺保全ネットワーク	水環境体験プログラム「Family Nature Program」の実践	体験
大 阪	藪の傍	竹を介して環境を考える「都会と田舎で次世代親子が竹体験!!!」	体験
大 阪	NPO法人 近畿環境市民活動相互支援センター	近畿2府4県の環境活動の支援を目的としたネットワークの構築活動。(通称:エコネット近畿)	基盤
大 阪	持続可能な社会・なりわい・くらし ささやまミーティング	兵庫県篠山市で近畿地域の環境市民や団体の情報交流会をNPO法人近畿環境市民活動相互支援センターと共催	基盤
大 阪	環境市民活動助成金セミナー	大阪府で助成制度を活用するためのセミナーをNPO法人近畿環境市民活動相互支援センターと共催	基盤
兵 庫	一般社団法人 プナを植える会	豊かな自然の復元を願って、プナの植樹～育樹を展開	自然
兵 庫	NPO法人 奥播磨夢倶楽部	自然環境の保護・保全と循環資源の活用	自然
兵 庫	NPO法人 はりま田舎暮らしの会	生物多様性が育むコラボレーション～農園と和蜂の里～	自然
兵 庫	よこおみち森もりの会	須磨ニュータウン周辺の森を整備し、人と自然の共生癒しの場作り	自然
兵 庫	NPO法人 サウンドウッズ	森を育てる森林所有者と市民をつなぐ木材コーディネート事業	自然
兵 庫	日笠山のじぎく園	県花ノジキクと桜の保全活動	植花
兵 庫	NPO法人 チーム御前浜・香櫛園浜 里浜づくり	御前浜をみんなの宝「里浜」として守っていきこう!	清掃
兵 庫	うやま花の会	淡路島に緑と花いっぱい街並みをつくる活動	植花
兵 庫	うやま花の会	街路樹周辺などの清掃活動と雑草抜きをする美化推進活動	清掃
兵 庫	神戸・心絆(ここな)	複数コースを定め、一般参加者とごみ拾いをして歩く活動	清掃
兵 庫	山田の里グリーンクラブ	里山林の整備・保全を通じて環境体験学習を指導	体験
兵 庫	六甲山を活用する会	六甲山上の「森と散歩道」で多様な自然体験を推進する	体験
兵 庫	西脇環境づくり市民会議「エコネットにしわき」	環境イベントでレンタル食器使用による食器のリユース、講演会を実施	生活
兵 庫	武庫小校区連合自治会	「無料市」を定着させ、地域住民の資源交流を盛んにする	生活
奈 良	秋篠川源流を愛し育てる会	秋篠川源流域の活性化と綺麗な川実現に向けての啓発活動実施	自然
奈 良	竜田川環境浄化推進協議会	環境を良くし、川に親しむことを学童に体験授業で伝える	体験
和歌山	はしもと里山学校	「ふるさと」教育と、農業体験を通じた食育・自然生態系の保全活動	体験
鳥 取	いなば西郷むらづくり協議会	西郷せせらぎ遊歩道に沿って「すいせん」を植える	植花
島 根	認定NPO法人 自然再生センター	中海の海藻で創る人と資源の地域循環モデル「オゴノリング大作戦」	自然
島 根	2区あゆみの会	穴道湖駅前から続く県道に置くお多福南天の鉢植え植栽	植花
岡 山	森林ボランティア きこの森	里山林の利活用方法や整備方法を指導・子どもたちの遊び場づくり	自然
岡 山	NPO法人 グリーンパートナーおかやま	体験学習などを通じて海ごみ問題や環境保全について啓発する	自然
岡 山	おかやまビーチスポーツ協会	渋川海水浴場を一望する王子ヶ岳の清掃活動と草刈り活動	清掃
岡 山	みゅーじかる劇団きんちゃい座	ミュージカル上演と環境番組製作を介した環境保護教育活動	生活
岡 山	真庭遺産研究会	豪雨などによって生息地が大変化したオオサンショウウオの保護	野生
広 島	「木の駅八千代」実行委員会	地域住民などで植林された杉・桧を間伐し、災害に強い里山にする	自然
広 島	ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会	ひろしま「山の日」県民の集い開催および記録集作成	自然
広 島	広島セブンの森	東広島市八本松町吉川の「長寿の森」で、植樹、間伐などの育木を行い、豊かな森をつくる活動	自然
広 島	花ネットワーク・BINGO	花や緑を育てながら、老若男女が和める地域活動	植花
広 島	プロジェクト・チーム:ベシシティグリーンロード	都市計画道路中広宇品線の歩道の清掃と植樹帯の除草と植花	植花
広 島	広島市「グリーン・パートナー花壇」出展	広島市内3カ所に「グリーン・パートナー花壇」を出展	植花
広 島	今津学区明るいまちづくり委員会	地域の宝、本郷川の環境美化活動	清掃
広 島	NPO法人 これからの学びネットワーク	九門明自然学校での自然体験活動とフィールド整備	体験
山 口	NPO法人 LOVE ECO周南	須金山キッズキャンプで持続可能な里山をまるごと体感	体験
徳 島	江川牽仕橋かもクラブ	江川ゆうねんの淵両岸の花壇に花を植え癒やしの公園づくりをする	植花
徳 島	鳴門市花街道・地域づくりネットワーク	ヒマワリ祭り・友好コスモス祭り・花街道づくり	植花
徳 島	NPO法人 新町川を守る会	徳島市の中心市街地の国道・県道の植樹帯や花壇に花を植える活動	植花
徳 島	NPO法人 新町川を守る会	市街地を取り囲む新町川などの清掃と吉野川河川敷の清掃	清掃
徳 島	NPO法人 環境とくしまネットワーク	リサイクル資材を活用した、小さな手作り発電推進プロジェクト	生活
香 川	三谷・みどりとの会	三谷の風景、五山・三郎池・石舟古墳を模して、堤防法面に植花する	植花
愛 媛	五明地区まちづくり協議会	地域活性化とまちづくり・地域文化継承とその広報活動	清掃
愛 媛	一般社団法人 をかしや	やまなみインタープリター講座、しまなみインタープリター講座の開催	体験
愛 媛	宇和コウノトリ保存会	ツル・コウノトリのねぐら・餌場の状況をカメラにて記録	野生
高 知	四万十つるのさとづくりの会	四万十川に飛来するツルの越冬地づくり	自然
高 知	NPO法人 めた守る会	山村集落里山の道路沿い緑化整備	植花

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
高 知	NPO法人 夢創房室戸迎鯨の杜	室戸岬スカイラインの不法投棄防止と環境保全のフラワーロードづくり	植花
福 岡	筑前新宮に白砂青松を取り戻す会	松が健全に成長できる環境づくり・体制づくり	自然
福 岡	なかまの環境を良くする会	グリーンクリーンなかま活動と清掃活動美化ボランティア活動	自然
福 岡	福岡セブンの森	福岡市早良区曲淵で、植樹や下刈などの森林整備を行い、「水源の森」を守る活動	自然
福 岡	NPO法人 はかた夢松原の会	歩道プランターや植栽帯に花苗を植える「国道道路花いっぱい運動」	植花
福 岡	NPO法人 リトルバンパー	JR小竹駅周辺の花壇を整備し、明るい町の顔づくりを行う	植花
福 岡	大濠公園ガーデニングクラブ	大濠公園花壇の花植え、除草、剪定、水やりなど	植花
福 岡	ちくしまちレンジャー	街路灯の草刈りや花植えを行い、地域の景観を守る	植花
福 岡	ちとせコスモス街道	コスモス・菜の花他の植栽活動および景観保持の活動	植花
福 岡	津古ふるさと会	津古区内に設置した花壇の維持管理	植花
福 岡	ひまわり会	花いっぱい運動で子どもから大人まで通行人の心の癒しに繋げる	植花
福 岡	諸田花いっぱい	市道の下ムチカケ日焼線沿道の景観美化活動	植花
福 岡	遠賀川河川敷愛護会	上流から流出するペットボトルや他のごみの回収	清掃
佐 賀	NPO法人 有明海ぐるりんネット	古事記の神様から吉野ヶ里へと至る古代有明海を探る	自然
佐 賀	佐賀セブンの森	三養郡基山町の竹林整備を行い、訪れたい緑と清流の森づくり活動	自然
佐 賀	笑うて暮らそうやっ会	まちを花で潤す活動	植花
長 崎	出津地区まちづくり協議会	地域に古来より飼育されているシバヤギを活かしたまちづくり事業	自然
長 崎	NPO法人 環境カウンセリング協会長崎	学生ボランティアや住民の海岸漂着物清掃活動「海ゴミナイツ2018」	自然
熊 本	NPO法人 九州バイオマスフォーラム	間伐材を活用した新生産で復興と自然環境の保護・保全整備の加速化	自然
熊 本	八代野鳥愛好会	干潟生態系と漁業資源を守り、ラムサール条約登録に向けて活動	自然
熊 本	NPO法人 植物資源の力	地域体験型環境学習および袋湾保全活動の実施とアーカイブス化	体験
熊 本	エコ村伝承館	竹細工、紙漉きなどの体験環境学習を行うものづくりの伝承活動	体験
熊 本	南阿蘇 あそもりん	森の学校「ねっこがっこ」を中心に子どもの遊びや体験を生み出す	体験
大 分	NPO法人 おおいた有機農業研究会	荒木川に沿って、循環する農業と自然を学ぶ～有機農業への誘い～	自然
大 分	NPO法人 岡原花咲かそう会	耕作放棄地を活用した「花公園づくり」	植花
大 分	NPO法人 アースデイ中津	環境啓発および地域活性化や世代間交流に関する事業を行う	生活
大 分	九重ふるさと自然学校	「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念にした自然学校を運営	学校
宮 崎	宮崎セブンの森	日南市北郷町の「花立山」の森林整備を通じ、森林セラピーの森づくり活動	自然
宮 崎	五ヶ所高原 ゴマ姫の草原を守る会	ゴマシジミが生息する五ヶ所高原を守り、次世代へ引き継ぐ	野生
宮 崎	都城ハッチョウトンボ保全の会	ハッチョウトンボ生息地の持続的、好適環境の保全	野生
鹿児島	NPO法人 与論島ウンパル学校	船倉海岸地における自然植生の復元と保全・保護活動	自然
鹿児島	NPO法人 ひばり倶楽部	母子家庭の社会貢献植花活動	植花
鹿児島	NPO法人 らんらんらん	地域を明るくする植花活動	植花
鹿児島	NPO法人 こころ	高城バス停周辺を植花活動で、こころの花も咲かせよう	植花
鹿児島	NPO法人 こころ	目にするにより人のこころを動かす清掃活動活動	清掃
鹿児島	おやゆび姫	松元駅ほかで行う「社会的弱者から始まるクリーンアップ活動2018」	清掃
鹿児島	喜界島グリーンアップ・プロジェクト	喜界島海岸部の漂着ごみを回収し、回収量を参加者・島民へ公開	清掃
鹿児島	スマイリー	おもてなしの心を育む清掃活動	清掃
沖 縄	NPO法人 おきなわ環境クラブ	水辺の植生回復活動「花と緑で憩いの場に! ツワブキロード造り隊」	植花

全国エリア対象の活動実績

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
全 国	公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟	全国一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を全面的に支援	清掃
	全国アマモサミット 2018 阪南	「全国アマモサミット 2018 阪南」と「海辺の自然再生・高校生サミット」を支援	広報
	生物多様性アクション大賞 2018	「MY行動宣言5つのアクション」の取り組みを表彰する「生物アクション大賞」を共催	広報
	学校の森・子どもサミット夏大会(福井県)	全国の児童が身近な森林を活用した体験活動や教育活動、森林づくりの夢について発表するサミットに特別協賛	広報
	低炭素杯 2019	地球温暖化防止に関する地域活動を報告し、学びあい、連携の輪を広げる「場」を共催	広報
	第14回「森のようちえん」全国交流フォーラム in とっとり	「森のようちえん」に関する知識・技能の習得、現状とあり方、参加者相互のネットワークづくりに特別協賛	広報
	第21回「環境NPOリーダー海外研修」	ドイツの環境市民団体から組織運営や資金調達を学び、スキルアップを図る海外研修を実施	リーダー
	一般社団法人 日本環境NPOネットワーク	環境NPOリーダー海外研修の研修生が設立した全国規模のネットワーク組織の運営を支援	リーダー
第2回「日本環境NPOネットワーク会議」(滋賀県・琵琶湖)	一般社団法人日本環境NPOネットワークの会員が毎年一堂に会し、情報交換や視察などを行う会議を共催	リーダー	

2018年度(平成30年度) 貸借対照表

2019年(平成31年)2月28日現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
(1) 現金預金	842,996,103
(2) 貯蔵品	137,361
流動資産合計	843,133,464
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
譲渡性預金	300,000,000
基本財産合計	300,000,000
(2) 特定資産	
土地	11,229,279
特定資産合計	11,229,279
(3) その他固定資産	
建物附属設備	8,092,187
什器備品	819,468
車両	381,758
機械装置	1,019,820
リサイクル預託金	37,210
建設仮勘定	75,964,207
その他固定資産合計	86,314,650
固定資産合計	397,543,929
資産合計	1,240,677,393
II 負債の部	
1. 流動負債	
(1) 所得税預り金	112,880
(2) 社会保険預り金	441,275
(3) 雇用保険預り金	123,850
(4) 賞与引当金	4,000,000
流動負債合計	4,678,005
負債合計	4,678,005
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	11,063,643
(うち特定資産への充当額)	(11,063,643)
2. 一般正味財産	1,224,935,745
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(165,636)
正味財産合計	1,235,999,388
負債及び正味財産合計	1,240,677,393

2018年度(平成30年度) 正味財産増減計算書

2018年(平成30年)3月1日から
2019年(平成31年)2月28日まで

(単位:円)

科目	金額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
募金収益	
店頭募金収入	375,447,333
その他の募金	116,118
募金収入合計	375,563,451
寄付金収益	
セブン-イレブン本部寄付金収入	94,407,363
その他寄付金収入	17,381,273
寄付金収入合計	111,788,636
その他の収益	
前年度助成残余金返還額	17,503,312
東京事務局事業収入	394,230
九重ふるさと自然学校事業収入	1,941,766
高尾の森自然学校事業収入	434,518
受取利息	38,352
その他	30,460
その他の収益合計	20,342,638
経常収益計	507,694,725
(2) 経常費用	
事業費	
公募助成事業費	155,675,436
地域活動支援事業費	50,552,161
自然環境保護・保全事業費	36,458,040
災害復興支援事業費	37,015,385
広報事業費	52,334,495
事業費合計	332,035,517
管理費	
給与手当	57,827,924
法定福利費	10,630,776
退職給付費用	2,770,405
旅費交通費	2,262,339
募金箱関連備品製作費	13,698,180
ボランティア活動支援費	2,397,020
理事会関係費	1,250,518
その他	8,227,957
減価償却費	2,879,124
賞与引当金繰入額	8,000,000
管理費合計	109,944,243
経常費用計	441,979,760
当期経常増減額	65,714,965
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
固定資産除却損	1
経常外費用計	1
当期経常外増減額	(1)
当期一般正味財産増減額	65,714,964
一般正味財産期首残高	1,159,220,781
一般正味財産期末残高	1,224,935,745
II 指定正味財産増減の部	
土地受贈益	265,788
当期指定正味財産増減額	265,788
指定正味財産期首残高	10,797,855
指定正味財産期末残高	11,063,643
III 正味財産期末残高	1,235,999,388

概要

名称	一般財団法人 セブン-イレブン記念財団
理事長	山本憲司(セブン-イレブン豊洲店オーナー)
事業目的	環境をテーマに社会貢献活動に取り組む
事業内容	環境市民活動支援事業／自然環境保護・保全事業／災害復興支援事業 ／広報事業
事業資金	お店に寄せられた募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンなどからの寄付金 他
設立日	1993年(平成5年)11月20日(セブン-イレブンみどりの基金)
事業開始日	1994年(平成6年)3月1日(セブン-イレブンみどりの基金)
財団設立日	2010年(平成22年)3月1日



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団

<http://www.7midori.org>

〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8
TEL:03-6238-3872 FAX:03-3261-2513



本誌は森林保全活動に配慮した FSC® 認証紙を使用しています。



本誌は環境に配慮した植物油 インキを使用しています。

